

三六災害60年



DATE:令和4年5月16日

三六災害60年実行委員会

三六災害60年シンポジウム開催のお知らせ

概要

昭和36年6月、長野県南部の伊那谷を襲った大災害（通称「三六災害」）から令和3年で60年の節目を迎えました。災害を風化させず、教訓として継承し、さらに地域とともに水害・土砂災害に備えた地域づくりを目指すことを目的として、三六災害60年シンポジウムを開催します。

日時：令和4年6月12日（日）13時30分～16時30分
（受付開始：12時30分～）

場所：飯田文化会館（長野県飯田市高羽町5の5の1）

主催：三六災害60年実行委員会

※詳細は下記ホームページからご覧いただけます。

<https://www.cbr.mlit.go.jp/tenjyo/36saigai60/index.html>

添付資料

三六災害60年シンポジウム ポスター（別紙1）、会場案内図（別紙2）、取材申込用紙（別紙3）

取材について

1. 配布先

駒ヶ根市記者クラブ、伊那記者クラブ、飯田市記者クラブ

※現地での取材をご希望の報道関係者様は、別紙3「取材申込用紙」に必要事項を記入の上、5月27日（金）16:00までに下記メールアドレス宛にお申し込みください。

Mail: cbr-tenjyosabochosa@milt.go.jp

2. 問合せ先

国土交通省中部地方整備局 天竜川上流河川事務所

副所長 菊池 五輪彦（きくち いわひこ） TEL:0265-81-6411

事業対策官 土屋 郁夫（つちや いくお） TEL:0265-81-6415

三六災害60年 シンポジウム

別紙1



令和4年 **6/12** (日) **飯田文化会館
ホール**
13:30～16:30
受付時間 12:30～
ライブ配信を行います。

語り…つなぐ…

令和3年は、昭和36年6月、長野県に甚大な被害をもたらした「三六災害」から60年を迎えました。「三六災害」を知らない世代が地域防災の担い手となる時代に、将来起こりうる大規模水害に備えるため、今一度「三六災害」を振り替える契機とし、過去の災害から学び、その教訓を次世代に伝え、「流域治水」や「いのちとくらしを守る土砂災害対策」などの新たな考え方にに基づき、流域に関わる全員で水災害に対する地域の防災力向上を目指すことを目的にシンポジウムを開催します。

写真：国土交通省天竜川上流河川事務所
カラー加工：一般社団法人中部地域づくり協会

会場（飯田文化会館）への 交通のご案内

〒390-0051
長野県飯田市高羽町 5-5-1
Tel: 0265-23-3552
Fax: 0265-23-3533
車 飯田 IC から車で約 12 分
電車 JR 飯田線、飯田駅から徒歩約 10 分



入場無料

定員 **400名**
先着順

基調講演

「天竜川上流域の
降雨特性と地形」
— 三六災害豪雨等の特性 —

講師 牧野 裕至 氏
元 国土交通省 河川局 砂防部長

14:00～



パネルディスカッション

「三六災害を振り返り、近年の異常気象を踏まえ、命を守る行動を考える」



コーディネーター 平松 晋也 氏 (信州大学 地域防災減災センター 防災減災研究部門長)
ハネリネー 柳島 貞康 氏 (前 大鹿村長)
菊池 杏奈 氏 (松川町役場 建設水道課)
細川 浩子 氏 (松川町 双葉保育園)
佐藤 保之 氏 (国土交通省 天竜川上流 河川事務所長)
後藤 武志 氏 (飯田市危機管理課長 (一社) 危機管理教育研究所)

15:10～

同時開催

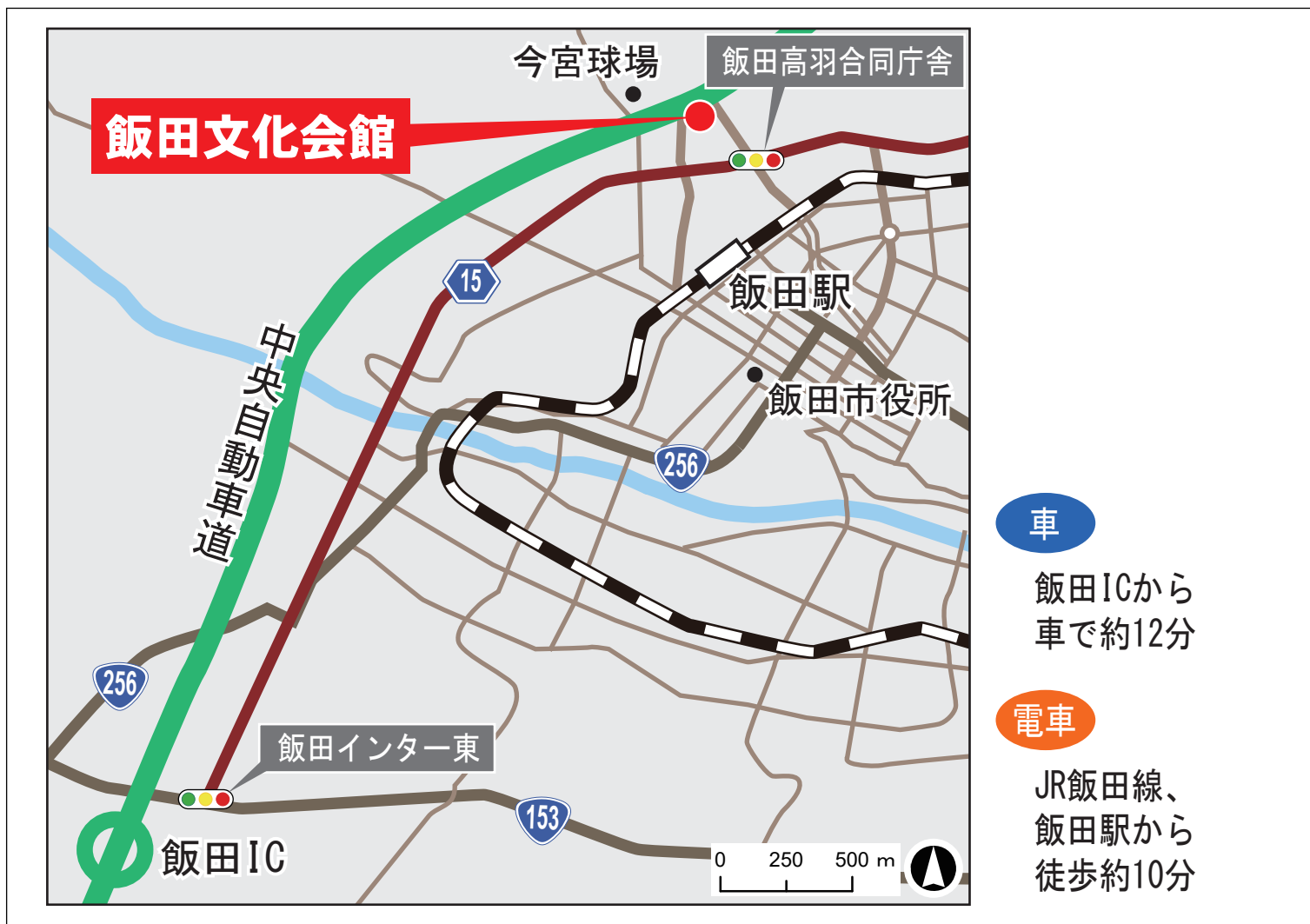


主催 三六災害60年実行委員会
信州大学名誉教授北澤秋司 / 林野庁南信森林管理署 / 林野庁伊那谷総合治山事業所 / 気象庁長野地方気象台 / 国土交通省天竜川上流河川事務所 / 国土交通省天竜川ダム統合管理事務所 / 国土交通省三峰川総合開発工事事務所 / 国土交通省飯田国道事務所 / 長野県南信州地域振興局 / 長野県伊那地域振興局 / 長野県飯田建設事務所 / 長野県伊那建設事務所 / 飯田市 / 伊那市 / 駒ヶ根市 / 南信州広域連合 / 上伊那広域連合 / 下伊那郡町村会 / 下伊那土木振興会
協賛 一般財団法人飯田天竜川環境整備公社 / 一般社団法人中部地域づくり協会
SBC信越放送 / NBS長野放送 / TSBテレビ信州 / NHK長野放送局 / 飯田エフエム放送 / 飯田ケーブルテレビ / 伊那ケーブルテレビジョン株式会社 / 株式会社チャンネルユー / 長野日报社 / (株)南信州新聞社
後援 中日新聞社 / 朝日新聞長野総局 / 信濃毎日新聞社 / 読売新聞長野支局 / 毎日新聞長野支局 / 新建新聞社 / 三峰川みらい会議 / NPO法人天竜川ゆめ会議 / 長野県砂防ボランティア協会南信支部 / 長野県建設業協会飯田支部 / 一般社団法人南信防災情報協議会 / 一般社団法人長野県南部防災対策協議会 / 上伊那山林協会 / 下伊那山林協会 / 国土地理院関東地方測量部

三六災害60年シンポジウム 定員 400名 当日先着順、定員になり次第締め切りとなります。事前予約は必要ありません。

お問合せ先 三六災害60年実行委員会事務局(天竜川上流河川事務所) 〒399-4114 長野県駒ヶ根市上穂南7番10号 TEL: 0265-81-6417 FAX: 0265-81-6421 Mail: cbr-tenjyosabochosa@mlit.go.jp URL: <https://www.cbr.mlit.go.jp/tenjyo/36saigai60/index.html>
※新型コロナウイルス感染症対策として「来場時のマスク着用」(受付時の検温)のご協力をお願いいたします。





三六災害60年シンポジウム

取材申込用紙

《申し込み期限:令和4年5月27日(金)16時まで》

貴社名	
連絡先	電話番号 () FAX番号 ()
氏名	
当日連絡がとれる 連絡先(携帯電話)	
メールアドレス	

■取材の希望内容について

取材人員	人
駐車車両台数	台 (車種:)

※注意事項：報道関係者であることがわかるように腕章または名札の着用をお願い致します。
参加者多数の場合、人数の調整をお願いする場合があります。
駐車台数は会場の都合により、原則として1社1台をお願い致します。